

**令和6年度 宮崎牛インバウンド向け需要創出事業業務委託  
企画提案競技審査要領**

**1 目的**

令和6年度 宮崎牛インバウンド向け需要創出事業業務委託企画提案競技に関し、公正かつ適正な選考を実施するために必要な事項を定める。

**2 審査委員会**

委員長 甲斐 慎一郎（大阪事務所所長）  
委員 山口 修三（大阪事務所次長）  
川野 秀人（大阪事務所流通担当課長）  
田原 千成（大阪事務所流通担当主任技師）

**3 審査方法**

- (1) 提案書、見積書等の書類審査を実施する。
  - ① 審査委員が「審査表」により採点を行う。
  - ② 全ての委員の点数を集計する。
  - ③ 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
  - ④ 委員の合計点数が最低基準点である240点（満点400点の6割）以上になった者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
  
- (2) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である240点以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

令和6年度 宮崎牛インバウンド向け需要創出事業  
企画提案競技審査基準書

1 企画内容

項目	内容	配点
コンセプト	事業の趣旨や目的を理解し、宮崎牛のPR・インバウンド需要創出につながる内容となっているか。	70
実現性、効率性	実現性のある計画となっているか。また、効率的かつ最大限の効果を生み出す内容となっているか。	
その他	その他企画内容が優れ、特に評価すべき内容があるか。	

2 業務管理体制

項目	内容	配点
実施体制	責任者や役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応ができる体制が整っており、本業務を確実に履行できると見込めるか。	25
経験等	本業務を受託するにふさわしい程度の業務実績や熟練度があるか。	

3 見積価格

項目	内容	配点
価格評価	$(1 - \text{見積金額} / \text{予算上限額}) \times 5$	5

提案評価点 合計

100